

「第13回 IEEE 関西支部 学生研究奨励賞」申込書
(提出締め切り：2016年10月5日まで)

(ふりがな)

応募者氏名： (生年月日： 年 月 日生)

所属(学校、学科、専攻名等)：

学 年： 大学院博士後期 ・ 大学院博士前期 ・ 学部 ・ 高専 _____年

連絡先住所・氏名：

〒

T E L :

F A X :

E-mail :

IEEE 会員番号：

論文

題 名：

著 者：

論文誌等の名称：

巻号・ページ等：

発表日もしくは掲載時期：

論文が該当する Society (例えば主催 Society)：

論文要旨(邦文 500 字程度)(分野外の審査委員にも論文の良さがわかるように記載ください)

論文が掲載されたジャーナル，発表した国際会議の難易度に関する情報（当該専門分野におけるジャーナル，国際会議の位置付けを簡単に説明してください．また，論文採択率，h5-index(JC)(Google Scholar)等の定量的な情報をわかる範囲で記載してください)

指導教員推薦書

以下の(1)～(3)に回答ください。

- (1) 研究課題とアイデアについて学生の貢献度について、該当項目に をつけてください。
() 学生自身が研究課題およびアイデアを出した。
() 研究課題は教員が出したが、アイデアは学生が提案した。
() 研究課題、基本的なアイデアは教員が指導したが、学生がそれを改善した。
() 研究課題、基本的なアイデアは教員/共著者等が出し、学生はそれを実現させた。
() その他(記載ください：)
- (2) 研究を進める上での実施内容について、該当項目に をつけてください。
() 学生が従来 of 理論検討、評価手段(シミュレーションプログラムや実験装置等)を先行研究より引き継ぎ行った。
() 学生が新たに理論構築を行ったが、評価手段(シミュレーションプログラムや実験装置等)を先行研究より引き継ぎ行った。
() 学生自身が斬新な理論構築を行い、その妥当性評価もシミュレーションや実験で明らかにした。
() 主に評価部分(シミュレーションプログラムや実験装置等の開発、実験実施等)の詳細化や手法の試作・実現等、実用・実践的な内容を実施した。
() その他(記載ください：)
- (3) その他、(1)、(2)以外で積極的に評価すべき点、学生の特筆すべき所見等記載ください(最大 500 字)

指導教員(卒業された方は投稿時の指導教員がご記入下さい)

氏名：

所属：

電子メールアドレス：

TEL：

FAX：

署名欄： _____